

目標の進捗状況報告書

(2012年度・大学)

担当部局は ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	文学部
大項目	0 理念・目的
中項目	
小項目	0.0.1 大学・学部・研究科等の理念・目的は、適切に設定されているか。
要素	理念・目的の明確化 実績や資源からみた理念・目的の適切性 個性化への対応
小項目	0.0.2 大学・学部・研究科等の理念・目的が、大学構成員（教職員および学生）に周知され、社会に公表されているか。
要素	構成員に対する周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	0.0.3 大学・学部・研究科等の理念・目的の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

II. 目標の進捗評価と進捗状況報告(2012.4.30現在の進捗状況報告)

《進捗評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。

進捗評価はA、B、C、Dの4段階とし、2012年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 文学部の理念と目的を共有化し、適切性を点検・検討するため全教員による会を定期的開催する。	→会の開催実績と記録	B	B	B		
2. アドミッション・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを含め、文学部の理念と目的について、教員・学生への周知徹底を図る。	→学生による授業評価アンケート等における認知度調査	B	B	B		
		☆				
2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

《進捗状況》

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	教員全員の参加を基本として定期的開催しているFD研修会において、指導法や教育理念を骨子とした理念と目的の共有化およびその検討を進めることができた。しかしながら、別途、専門部会を立ち上げるにはいたっていない。
☆ 目標2	人材の養成目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、カリキュラム・マップの設定について執行部会、カリキュラム委員会、学部委員会での慎重な議論を経て、教授会上に上程し承認に至った。以上の目的・ポリシーは、本学部ホームページ、『文学部履修心得』に掲載し、教員・学生への周知徹底を図れるよう努力した。しかしながら、制定後、間もないこともあって、認知度調査を実施するには至っていない。
備考	